

出前講座レポート

平成22年12月3日(金) 晴れ

大和川河川事務所では、大和川のことを多くの人知ってもらうために若手職員による「出前講座」を行っています。今日は大阪府松原市立松原第二中学校に行ってきました。

出前講座の概要

今回、私たちのお話を聞いてくれたのは、松原第二中学校1年生の皆さんです。今回は大和川の付替の歴史、治水事業の概要、環境対策の説明、そして水の汚れを検査するパックテストを体験してもらいました。



大和川の長さほどのくらいかな??

今回のお題

【13:30~15:00】

司会	河原お兄さん
①大和川付替	横田お兄さん
②治水事業	横田お兄さん
②環境対策	河原お兄さん
④パックテスト	赤松お兄さん

出前講座の様子

治水事業の概要では、大和川ではなぜ治水対策が必要なのか、洪水を防ぐためにはどのようなことをしているのかなどについてお話をしました。

環境対策では、瀬と淵浄化施設などの取り組みを紹介し、大和川ではアユが遡上するぐらい水質が改善しているということに驚いていました。また、川の中に大量のゴミが捨てられ、海の生物が困っていることも紹介し、川にゴミを捨てちゃいけないということを改めて認識してくれました。

パックテストでは「大和川」「水道水」「池の水」「水道水+醤油1滴(生活排水)」の4種類で実験しました。みんなの予想では「池の水」が一番汚いと予想していましたが、「水道水+醤油」が一番汚い結果となり、とても驚いていました。生活排水が川の水を汚していることを体験し、川の水を綺麗にするには、お家でできるちょっとした工夫が大切なんだと学びました。



昔の大和川はこんなにキレイだったんだよ♪



パックテストにチャレンジ!!



CDSTの声

「汚いと思っていた大和川に、多くの生物が生息しているんだ。」「大和川の水がこんなにキレイだと思わなかった。」といった感想がありました♪
またわからない事や気になることがあったら、いつでもどんどん質問して下さいね!